臺灣新報 夕刊 第一九二二五號 昭和十一年十二月十六日（水曜日） A（一）

西安に再び兵變
學良も亦監禁か
妥協的態度に不滿

【上海十四日發同盟】支那側者情に依れば西安を占拠した張學良軍の一部及び楊虎城軍は張學良が對南京妥協態度に傾かんとしてゐるのを不滿なりとして十四日午後西安城内において兵變を起し張學良を監禁したと傳へらる

【北平十四日發同盟】洛陽發にては十四日西安市内に大火災が起つたとも傳へられるが、詳細不明であるが、或は兵災が擴大したのではないかと見られる

上海に戒嚴令
南京政權維持に暗躍
自國の權益崩壊を恐れて〝親日政策〟を放送

【上海十四日發同盟】滬寧警備司令楊虎氏は十五日上海全市に戒嚴令を布告した

【上海十四日發同盟】二十三日夜、東、廣東當局首腦部の緊急會議が開かれ、目下の經濟的危機に對し、自國の權益が危殆に瀕するを憂慮し、極力現政權を維持せんと努力しており、日本の態度に重大關心を拂ひつゝあるが、十四日夜の廣東放送は、日本の對支政策を痛烈に攻撃し、抗日救國の必要を力説したが、これは廣東當局の對日態度を明瞭に表明したものとして注目されてゐる

兩廣軍は
共同動作を決定
首腦部協議の結果

【廣東十四日發同盟】二十三日夜、東、廣東當局首腦部の緊急會議が開かれ、目下の經濟的危機に對し、自國の權益が危殆に瀕するを憂慮し、極力現政權を維持せんと努力しており、日本の態度に重大關心を拂ひつゝあるが、十四日夜の廣東放送は、日本の對支政策を痛烈に攻撃し、抗日救國の必要を力説したが、これは廣東當局の對日態度を明瞭に表明したものとして注目されてゐる

中央を擁護
廣西、何氏に說く

【上海十四日發同盟】西安事件突發以來、廣西の全容は中央の態度に共鳴する旨再三打電し來り、廣西軍は十四日に至り北上し、何應欽氏に兎て中央擁護の電報を發するに至つた

【廣東十四日發同盟】廣東政界の重鎭、陳濟棠氏の去就に關しては、目下の處何等の情報なきも、陳氏は十三日夜廣州を離れ、目下廣西に在り、同氏は廣西軍の最高指導者として、今回の西安事件に對し、廣西軍の態度を決定するに當り、重大なる役割を演じたものと觀られ、又廣西軍將校は時局の為一部分動搖してゐる

學良、ド顧問等
重要會談を遂ぐ
十四日正午過

【上海十四日發同盟】西安事件突發以來、東北軍將校間に動搖の色濃厚なりと傳へられ、又廣西軍將校は時局の為一部分動搖してゐるあり、廣西の全容は中央の態度に共鳴する旨再三打電し來り、廣西軍は十四日に至り北上し、何應欽氏に兎て中央擁護の電報を發するに至つた

萬軍の夜襲奏效し
潼關、遂に陷落す
學良軍を掃蕩しつつ
討伐軍西安城に迫る

（南京十四日發同盟）確報に依れば十三日夜中央軍十三師萬耀煌軍は潼關に向つて夜襲を試み同地の張學良軍守備隊を殲滅し同地を占領武器多數を鹵獲した、張學良討伐軍は漸次西安に迫りつつある

胡、張兩軍が激戰中
影を沒せんとする古來の番屋を研究
千々岩北工敎諭が助成金を受け奥地へ

【上海十四日發同盟】洛陽來電に依れば中央軍趙宗南軍の一部は隴海線に沿ひ移動、同日は午後臨潼、渭南間に於て（西安より二十數哩）張學良軍と激戰を交へた殿團は漸次西安に及ぶ模樣である

蔣介石氏は健在か
「心配するな」と夫人へ電報
側近者は半信半疑

【上海十四日發同盟】蔣介石氏監禁に關する流言は極めて盛んなもので蔣氏の所在及び西安の實情等には一言も言及して居らず通信機關を全部支配に關斷されてゐる現狀より見て側近者も半信半疑の感だ

異境獨逸で安否を氣遣ふ
蔣氏の次男緯國君悲報で書齋に蟄居

【ベルリン十四日發本社特電】蔣介石の次男緯國は去る十二月ベルリンに留學ベルリン大學に經濟學を研究してゐるが父介石が西安で學良の爲め監禁非命の暴擧あるやも知れぬとの報道に學業も手に附かず

新春の觀兵式
二重橋前廣場で擧行

【東京十五日發】昭和十二年關東軍特大觀兵式は明年一月八日陛下御親ら觀兵の下に擧行されるが、從來は代々木練兵場を式場とされてゐたのを明年は特に二重橋前廣場に於て執り行はせらるることに御內定、十四日陸軍省兵務局田中新一大佐以下係官は二重橋前廣場の實地檢分を行つた、觀兵式當日は近衛兵全部參加兵力等は近く發表、上奏御裁可を仰ぎ官報をもつて公示される筈である、御宮城前に於て觀兵式の擧行されるのは大正九年以來十二年…りのことで感激に堪へざるものがある

德川公を會長に
組織委員會を結成
「オ」大會懇談會に於て

【東京十五日發】昭和十二年關東軍特大觀兵式は明年一月八日陛下御親ら觀兵の下に擧行されるが、從來は代々木練兵場を式場とされてゐたのを明年は特に二重橋前廣場に於て執り行はせらるることに御內定、十四日陸軍省兵務局田中新一大佐以下係官は二重橋前廣場の實地檢分を行つた、觀兵式當日は近衛兵全部參加兵力等は近く發表、上奏御裁可を仰ぎ官報をもつて公示される筈である、御宮城前に於て觀兵式の擧行されるのは大正九年以來十二年…りのことで感激に堪へざるものがある

市中を練つて
市民に警告
十五日から防犯週間

【新竹電話】一般民衆の防犯目的の最新の鉄砲警察をなすべき新竹州の防犯週間は管轄の如く十五日より二日間に亘つて開始されたがビラ、ポスター、立看板、幟、小旗マーク、街頭演説による宣傳を始め國防婦人會、青年團、在鄉軍人會、消防組、各學校生徒の參加を求め市中を練歩して防犯思想の徹底に努めた

鵬機の歸還飛行
十六日に決行
臺北著は午後四時

昭和十二年度で年々の慣例を破つて臺灣を經由しての歸還飛行を實施することに決定したが、之に就ては豫ねて期待を寄せて居る、既に千々岩氏は台湾山岳の研究に、既に十六回の多數を數へ破つた飛行のアルピニストである

鹿兒島物産即賣會

鹿兒島市役所主催の鹿兒島物産即賣會は…

天候漸く回復
新春の觀兵式
二重橋前廣場で擧行

【東京十五日發】昭和十二年關東軍特大觀兵式は明年一月八日陛下御親ら觀兵の下に擧行されるが、從來は代々木練兵場を式場とされてゐたのを明年は特に二重橋前廣場に於て執り行はせらるることに御內定、十四日陸軍省兵務局田中新一大佐以下係官は二重橋前廣場の實地檢分を行つた、觀兵式當日は近衛兵全部參加兵力等は近く發表、上奏御裁可を仰ぎ官報をもつて公示される筈である、御宮城前に於て觀兵式の擧行されるのは大正九年以來十二年…りのことで感激に堪へざるものがある

永住會員陳情
總督、兩局長に
領台後間も無い明治二十八、九年

…

影を沒せんとする古來の番屋を研究
千々岩北工敎諭が助成金を受け奥地へ

…

市中を練つて
市民に警告
十五日から防犯週間

…

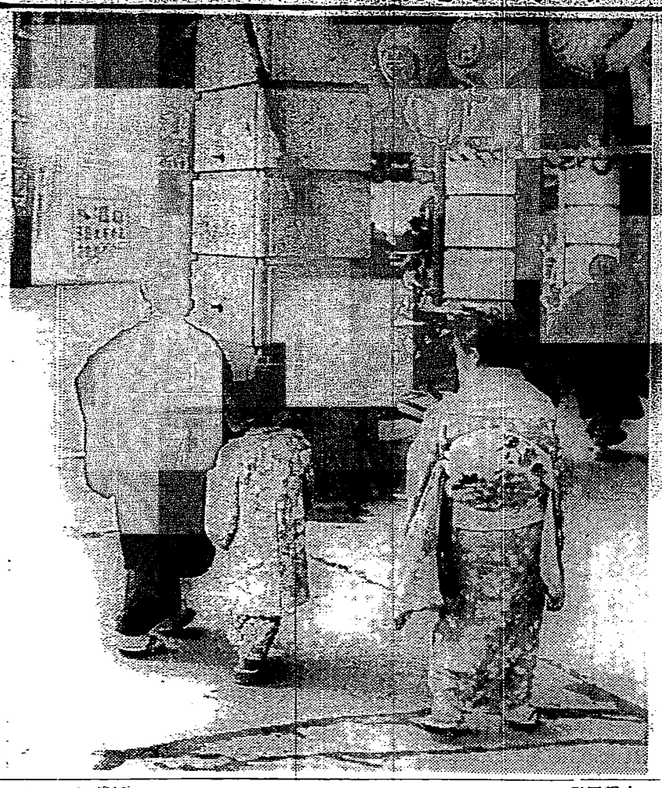
鵬機の歸還飛行
十六日に決行
臺北著は午後四時

…

ごし〳〵持込まれて
檢査所は橘柑の山
年末出盛期になつて
檢査員の手不足

…

△……市況漸く賑



今晩の映画

◎國際館（省略）
1國境守備隊　2ジャングル三部曲
◎タイゲキ
1理想の良人　2戀の十字路
◎大世界館（省略）
◎新世界館（省略）
◎芳乃館（省略）

あすの天氣

臺北觀測所發表

北地方	曇時々雨	
東部	東の疾風後晴	
西部	北の和風後晴	
南部	北の和風晴	

各地溫度（十五日午前十時）

臺北	一五・四	臺中	一〇・三
基隆	一〇・七	新竹	一〇・二
嘉義	一九・八	臺南	一二・六
高雄	二二・〇	屏東	一八・〇
花蓮港	一二・二	台東	一二・五

メガホン塔

▲小園長上京の爲休は斷然やめました、そして國防獻金しませう（北港時局長）▲官吏の身分で國防會社の代理店になるなど服務規律に反しないか（某れ生）▲大屯山參詣に例れ地圖はないですか（ハイカー）▲十噸目私有に許可を掛けてさつた方住所氏名を御知らせ下さい（警察部會計）▲新店水利組合長と埤圳の水爭ひで出して下さい（總督府殖產）▲某サック入の手紙の印象落した方は總督府前派出所へ（住人）▲十四日本社前で有難化粧會員ハンドバッグを落拾心當の方は同所係へ御出で下さい（某社）▲新文タイピストとして經驗ある者を採用、履歷書添付至急業務部へ御出下さい（某社）▲某官廳給仕一名（某）

臺日案內

書籍
本場斗柚矢野商店
桂相（本町通三丁目）

菓子類
カルカン饅頭
榮太樓總本鋪（神田區鍛冶町二ノ一）
東京名物
文化卓子椅子
臺北市表町二ノ一〇
日光堂
臺北市表町二ノ一〇（振替臺北九七七番）

時計眼鏡
メガネ專門は和田
臺北本町二丁目（電話五〇四番）

時計修繕
メガネ專門は和田
臺北本町二丁目（電話五〇四番）

雜貨什器
山內はメガネ專門
臺北市表町二丁目（電話五〇四番）

料理屋
料理辨當本家
臺北市表町二丁目（電話參四〇五番）

時計修繕
時計、修繕は一三五
本町　益進商行

料理屋
料理辨當本家
臺北市表町二丁目（電話參四〇五番）

仕出し
蒲焼北大和町二丁目（電話參四〇七番）
天ちらし烏松

金融
金融　品券債券電話
臺北市表町二丁目（電話參四〇五番）
日東信託株式會社臺北支店

洋服と古着
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
寶流行

運命鑑定
運命鑑定
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）

運命判斷
臺北市大和町二丁目（電話參四〇二番）
東京八卦研究會

フヌマ張替
大型敷換ます
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
東京名人會

洋服と古着
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
寶流行

運命鑑定
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
東京八卦研究會

參拾圓服接セット
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
東京名人會

貳拾參圓服タンス
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
東京名人會

本箱茶棚外各種
臺北市榮町二丁目（電話參四〇二番）
東京名人會

雜貨什器
カルカン饅頭
榮太樓總本鋪（神田區鍛冶町二ノ一）
東京名物
文化卓子椅子
臺北市表町二丁目（電話五〇四番）

內地土產
本場斗柚矢野商店
桂相（本町通三丁目）

菓子類
カルカン饅頭
榮太樓總本鋪（神田區鍛冶町二ノ一）
東京名物

ドーコレンケンフレデ本日

樂洋のクンキ

第三回正月新譜
ドイツ音樂の寶庫！ファン垂涎の名曲揃ひて大評判

ヴアイオリン協奏曲（第八番イ短調）
ゲオルク・クーレンカンプ

さまよへるオランダ人（序曲）
カール・シューリヒト指揮

千一夜物語（組曲）
エーリツヒ・クライバー指揮

モツアルトの子守唄
マリアのよい子供
お行儀のよい子供

カルメン行進曲
ニーベルゲン行進曲

女の戀に
光と影

バルラ・ワルツ
ニーナ・ザック

男の心を
愛めるには

酒・女・唄

奏樂マチス

ハンガリヤ狂詩曲

ロマンス（長調）

ハイドン
ピアノ協奏曲
ニ長調

ベートーヴェン
交響曲
第三番
英雄

ベートーヴェン
交響曲
第五番
運命

ベートーヴェン
交響曲
第七番
イ長調

ベートーヴェン
交響曲
第九番
合唱

ブラームス
交響曲
第一番
ハ短調

ブラームス
交響曲
第二番
ニ長調

ブラームス
交響曲
第三番
ヘ長調

ブラームス
交響曲
第四番
ホ短調

ドヴォルジャーク
交響曲
第五番
新世界より

ドヴォルジャーク
交響曲
第八番
ト長調

ドヴォルジャーク
交響曲
第九番
ホ短調
新世界より

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
第五番
皇帝

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
第四番
ト長調

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
第三番
ハ短調

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
第二番
變ロ長調

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
第一番
ハ長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ニ長調

ブラームス
ヴアイオリン協奏曲
ニ長調

メンデルスゾーン
ヴアイオリン協奏曲
ホ短調

チャイコフスキー
ヴアイオリン協奏曲
ニ長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ニ長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ハ長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ト長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ヘ長調

ベートーヴェン
ヴアイオリン協奏曲
ホ短

昭和十一年十二月十六日　東京日日新聞　第一万三千百九十二號　（三）

搬出中（132）

（五場）

邦枝完二作

神保朋世画

夜風（二）

「あっ。」

それと同時に盥さえ投げたのは、襦袢ではなくて座布団だった。

「お即ちゃんには……」

「之ン蔵かにじれるな。今は何んにもいう時やねえ。おめへの眼鏡一枚でもやっちゃうと、飛び出したお即ちゃんを喋っちゃならねえ。駄っていそっちへ引込んでろ。」

御用の声に襖紙のやうに蒼い顔、その間に眼鏡を掛けた。

「ふふふ、日和にもねえ御用だ。」

御用はヒッと闇の底方を見すかしてるだけが、やがて静かに顔をあげる生意気な眼みだ。

「しっかりねえ。」

「はい。」

「おめへ、何処から来つて来たんだ。」

「御即からでございます。」

「だに、御即かだと。」

「へえ。」

「さうか。大層遅くからやつて来たが、しかしこんな所でおめへに会はうとは思っちゃゐなかったおめへが寺を脱出してからつてもなア、刑期も無駄ンなつて探してるんだぜ。——思いやうにやしねえから、おれと一緒に来ねえ。」

「どうか堪忍して下さいまし。」

なに生言つてんだら。堪忍もくそもあるもんかやねえやおめへをどうせうといふおぢやねえ。ちつとばかりおれに頼へがあるから来ねえつてんだ。

「でも手前は、まだ大事な用があるのでございます。」

「だ、大事な用だと。」

「へえ。暇のお願様。……」

「御即の御願様。」

「御即と人の御願様を聞いてまるりまま途中、裏書に何処へ連れて行かれてしまつたのでございました。」

「ごりやめへ本気か。」

「はい。それがために手前、遂方に暮れてるのでございます。」

▲本圖は筆者の自由畫　堀中偽は木河▲行數は十五字六十行内▲署名は明記

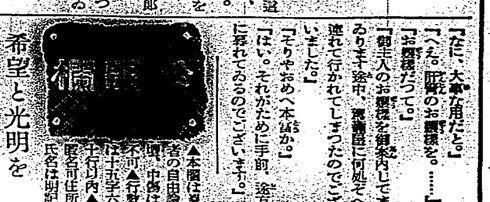
希望と光明を「給仕」に與へよ

憂國團長

◇先月大阪で給仕代表者に「岸部君」の二字を選んで些か感ずる所があつた

◇この問題を何処でも見受けられるので今に切つた問題ではない、何かここに原因があつて給仕表彰は叫んだのであらうが常識ある者ならば、何等原因がなくとも給仕は呼ばれうる筈のものだ

◇給仕代表者の叫びは先も之に對して岸部君は、スバルタ



心掛けなければならない

◇給仕の職名を作つた者よ、職場に勞働する者の少年達よ、歌ふ勿れ、常に新しき意氣と熱とを以て生活戦線に身を投ずると共に、自己の前途に大なる希望と光明とが待つてゐることを思ひ、刻苦勉励されよ

聖林俳優めぐり

グレタ・ニッセン

歌の人魚と恩はせる肌の美しさ、ニッセンはわれくに神秘のベールをかぶつてゐる。

雑誌紹介

▲農村號＝創刊號漢字は新して農村生活の研究と農村問題の解決を目的とし（農村作）アイヌの有つ言葉（金田一京助）▲農村の現在と將來（山上孝之）▲農村の現在と將來（山上孝之）▲農村の現在と將來（山上孝之

督府移民十年計畫
按招致三千五百餘戶
本年度先移入二百九十五戶

總督府。擬樹立移民十年計畫。欲招致內地農民三千五百（二十八戶。其第一年事業。即昭和十一年度移入二百九十五戶。至七月終。于高雄州屏東郡下。下淡水溪浮復地內。建設干歲村。及常盤村。移住百六十五戶完了。今回擬移住八十戶于臺中州北斗郡下。及竹山水淡浮復地一部。現與臺中州協力極力準備中。其餘五十戶。擬定臺南州下。新虎尾溪浮復地一部三十戶。臺中州北斗郡下。秋津村開墾地二十戶。又該計畫內容如左。

一、移住地域。北斗郡北斗街。及溪州庄內濁水溪浮復地。約四百五甲。

二、移民募集地域。內地方面（九州中國。及四國地方豫定）及島內。

三、對移民給與土地（一戶額）（田六分園三甲）住宅敷地一分五。共有地五分。合計四甲一分五。

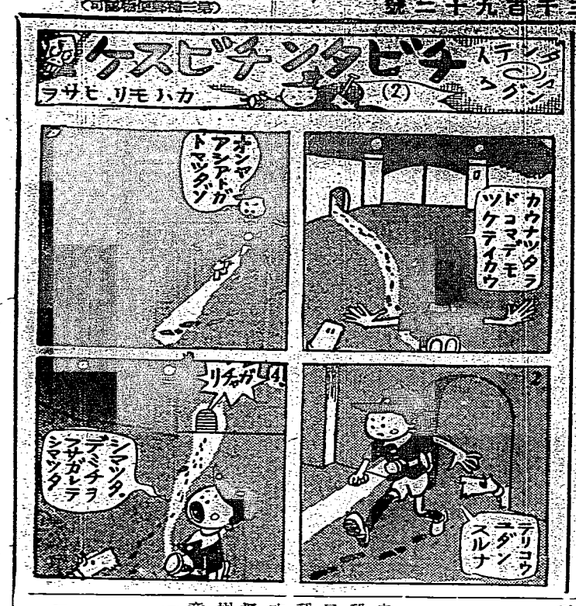
四、對移民之補助金（一戶之額）移民家屋建築費。飲料水設置費。農具及役畜費。醫療費一部。計補助金六百圓。此外煙草乾燥室建築費。于明年度。

五、移民村土地利用區分。甲種四十八甲。乙種二百四十甲。丙種七甲。住宅地十二甲。丁種道路溝渠排水其他川地七十三甲。合計四百五甲。

六、移民之農業經營。各移民每年要收穫左記之數量。並經營。一、水稻六分。二、小麥六分。三、煙草一甲。四、甘藷一甲。五、甘藷一甲。

七、募集及移入時期。募集時期。內地方面。採明年一月中。島內按明年一月中。移入時期。內地及島內。明年三月中。

八、本島移民之將來。督府



臺灣關係第二豫備金支出
實行豫算增額
決定附諸閣議

東京十五日電。政府訂十五日。以昭和十一年度第二豫備金支出。實行豫算增額。附諸閣議決定。其中臺灣關係。單位千圓。臺灣總督府特別會計。

一、同補助費二九。計一三〇。

一、堤防其他風水害復舊費六三。

一、道路橋梁其他風水害復舊費五八。一同補助六八。一、鹽田風水害復舊費補助五。計二一二。臺灣總督府特別會計歲出實行豫算增額。

一、鐵道風水害復舊費二六。

一、堤防其他風水害復舊費六三。

國競大會組織委員
開第二回懇談會決

東京十五日電。國際競技第二回懇談會。十四日午後四之文相官邸。先決定組織委員會。其他細部機構等。一任組織委員會。組織委員會委員之人物。協議結果。德川家達公。嘉納治五郎氏。副島道正伯。三國際競技委員。梅津陸軍次官。河原文部次官。牛塚東京市長。大久保第一助役。森市會議長。體協會長（近決定）。而平沼。大島兩副會長。加以財界少數。構成委員。決定會長德川家達公。副會長牛塚市長。體育協會長兩氏云。

督府稅制整理案
新稅增減稅廢稅等
豫定于本週中決定

臺灣總督府。稅制整理案。大部分已計上于十二年度豫算案。更不容遲延。中央與臺灣之邊係官對處。急務極力審議。按于本週中。爲最後決定。該案內容。與最初總督府持參者。有多少變更。例如財產稅新設。酒精稅廢止。而懸案之營業稅編入國稅。結局應見實現。當局與東京連絡。一切下緘口令。然據所推察。其改正稅目。

▲增稅之分 第一種。

三種所得稅。砂糖消費稅。織物消費稅。印紙稅。關稅。

▲新稅之分 資本利子稅 相續稅。財產稅。鑛業稅。捕魚油稅。營業稅 清涼飲料水稅。撒出統制稅。

▲輕減之分 酒精稅。鑛區稅。

因設相續稅。而向來具有一部關係之營稼稅。當然改正。爲新設鑛業稅。鑛區稅廢止。又財產稅設定及酒精稅廢止。有如所報之事由。而營業稅有如別項。由地方稅編入國稅以外家屋稅之新設。亦有計畫。而調查。決自十四年度實施。更有計畫移出統制。意味之臺灣獨自新稅。蓋改正案成立時。島民不免增加。相當負擔。然而整備疲弊狀態之租稅體系。其補强督府財政之基礎甚大。

▲廢止之分 酒精稅。

上海市況當無混亂
日本之影響亦輕

上海十三日本社特電。當地某邦人有力銀行家。因西安事件。觀測中國財界。重大事件。公債暴落不可知。以後則因通貨根抵若落。則雖以收拾政府三銀行。極力統制。此兩三日。因中央銀行統制。當無大混亂。邦人新規業者。大部分輸入品既入手。其中爲替取組未了一部分苦之。若思物價前途高價。則無甚苦痛。要之。今回事件。乃中國重大問題。日本人影響較少。吾人當冷靜觀望事態之推移也。

政府三銀行
協議對策
極力回避恐慌

上海十三日本社特電。宋子文於十三日午後一時。在其官邸。召集中央。中國。交通三銀行當局。協議時局對策。至後七時。更於銀行俱樂部。與一般銀行家。開協議會。確聞三政府銀行會議結果。三行決定十四日。爲於本埠。欲買外貨之人。應向三行。購買外國銀行。發行之外國為替。決與現銀一律之。

嘉郡本日
庄長會議
主議豫算編成

嘉義郡。定十四日。召集庄長會議。協議豫算編成。及其他重要事項。

再次行竊被拘

新化郡新化街北勢人。年三十。曾以盜罪入獄服役。仍不改悛。本月一日。再盜新營郡仁德。

桃新間機動車
開通祝宴

桃新間機動車。開通式。十二日午後一時。在桃園驛樓上。舉行祝宴。出席者。官民百餘名。

合歡關原一帶
氣溫遽降
續降美雪

花蓮港電。里支廳大 水窟駐在所近附。去十二日夜來。突見降雪。十三日午前六時。氣溫降至四度。駐在所構內積雪五分。而合歡駐在所。亦自十三日午後二時。氣溫降至零度。三降美雪。其他各業北高峰及關原。亦各自一四日。翻降美雪云。

蘇澳武場竣工
席落成誌盛
比賽後順開祝宴

蘇澳郡警察課演武場。去合衛。金子鍊士演兵谷川英流居合術。次由警察課員竝各高段者等。比賽柔劍道。由知事審判。至過午繁張終了。授與賞品後。列席者一同。併到蘇澳公會堂。臨席于建築委員會。特別稽古。警察部長代理汪花。

從速鎮定叛亂
宋氏電請孔何兩氏

北平十四日電。宋哲元氏。十四日電行政院長代理孔祥熙。軍事委員會委員長代理何應欽兩氏。有語如左。張學良。爲共匪所利用。遂致此次兵變。願中央從速定亂。救出蔣院長。余且率所屬部隊。待命邊境。請隨時指示。

防共方針不變
保境安民主義
冀察當局近日宣言

北平十三日電。冀察政權。經首腦部會議結果。關西安事件。決定靜觀態度。待兩三日事態推移。眞相明白。而後宣言兩非。一、冀察政權防共方針。必不變更。一、冀察政權。自獨自立場。仍持保境安民和平主義云。

張學良妥協態度
叛軍不滿兵變牽制
蔣介石氏運命仍無確報

上海十四日電。據華方所接情報。占據西安張學良軍强硬派一部。及楊虎城軍。不滿張學良。對於對南京妥協態度。十四日午後。在西安城內騷擾。策動牽制張學良。又蔣介石氏運命所關。仍無確報。國民政府待其續報云。

張學良監禁說
劉多荃所屬部隊
殆已完全變共產

北平十四日電。據當地華方所接報道。叛軍硬派。反對張學良妥協的態度。十四日在西安兵變。

全島各官衙
年末賞與

▲嘉義市。嘉義市內各官衙本年度歲末賞與。于去十五日。一齊授與。大體與客年度同率。惟市 役所平均增加三分。而比率最高者。仍爲專賣局。其金額及比率如左。

▲市役所。對雇員 以上百四十九名。總額與 額一萬六百八十四圓。平均二月三分。祕于前年 增加三分之一。

▲稅務出張所。人員百八十名。賞與 一萬六千九百七十九圓。平均二月三分。

▲事實局。總金額 七萬七千百六十一圓。平均雇員二月七分。本官三箇月云

▲新竹州。新竹 州本年度歲末賞與。最高二月 八分平均二月三分。金額高等官一萬四千六十圓。平均二月三分。判任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百五萬三圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲臺中州。臺中州 年末賞與金 總額 四十四萬五千圓。人員 三千九百十七圓。最高三箇月。

▲臺南州。臺南州 年末賞與。去十五日。一齊給與 金額判 任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百三千六圓。雇員八萬五千十四萬一千九百六十八圓。學校職員 一萬二千六百七十四圓。計二十 三萬六千四圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲高雄州。高雄州 年末賞與。去十五日。一齊給與 金額判 任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百三千六圓。雇員八萬五千十四萬一千九百六十八圓。學校職員 一萬二千六百七十四圓。計二十二萬六千四圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲臺中州。臺中州 年末賞與金 總額 四十四萬五千圓。人員 三千九百十七圓。最高三箇月。

上海滙水暴落
臺灣關係第二豫備金支出
實行豫算增額
決定附諸閣議

東京十五日電。政府訂十五日。以昭和十一年度第二豫備金支出。實行豫算增額。附諸閣議決定。其中臺灣關係。單位千圓。臺灣總督府特別會計。

一、同補助費二九。計一三〇。

一、堤防其他風水害復舊費六三。

一、道路橋梁其他風水害復舊費五八。一同補助六八。一、鹽田風水害復舊費補助五。計二一二。臺灣總督府特別會計歲出實行豫算增額。

一、鐵道風水害復舊費二六。

國競大會組織委員
開第二回懇談會決

東京十五日電。國際競技第二回懇談會。十四日午後四之文相官邸。先決定組織委員會。其他細部機構等。一任組織委員會。組織委員會委員之人物。協議結果。德川家達公。嘉納治五郎氏。副島道正伯。三國際競技委員。梅津陸軍次官。河原文部次官。牛塚東京市長。大久保第一助役。森市會議長。體協會長（近決定）。而平沼。大島兩副會長。加以財界少數。構成委員。決定會長德川家達公。副會長牛塚市長。體育協會長兩氏云。

督府稅制整理案
新稅增減稅廢稅等
豫定于本週中決定

臺灣總督府。稅制整理案。大部分已計上于十二年度豫算案。更不容遲延。中央與臺灣之邊係官對處。急務極力審議。按于本週中。爲最後決定。該案內容。與最初總督府持參者。有多少變更。例如財產稅新設。酒精稅廢止。而懸案之營業稅編入國稅。結局應見實現。當局與東京連絡。一切下緘口令。然據所推察。其改正稅目。

▲增稅之分 第一種。

三種所得稅。砂糖消費稅。織物消費稅。印紙稅。關稅。

▲新稅之分 資本利子稅 相續稅。財產稅。鑛業稅。捕魚油稅。營業稅 清涼飲料水稅。撒出統制稅。

▲輕減之分 酒精稅。鑛區稅。

因設相續稅。而向來具有一部關係之營稼稅。當然改正。爲新設鑛業稅。鑛區稅廢止。又財產稅設定及酒精稅廢止。有如所報之事由。而營業稅有如別項。由地方稅編入國稅以外家屋稅之新設。亦有計畫。而調查。決自十四年度實施。更有計畫移出統制。意味之臺灣獨自新稅。蓋改正案成立時。島民不免增加。相當負擔。然而整備疲弊狀態之租稅體系。其補强督府財政之基礎甚大。

▲廢止之分 酒精稅。鑛區稅。

營業稅編入國稅
地方財政如何對處
考慮附加稅及新稅

上海特稅。以下爲地稅）。雖相當營業收益百萬圓之外形標準。調查決定。其以上者歸國稅。以下者歸地方稅。

上海市況當無混亂
日本之影響亦輕

上海十三日本社特電。當地某邦人有力銀行家。因西安事件。觀測中國財界。重大事件。公債暴落不可知。以後則因通貨根抵若落。則雖以收拾政府三銀行。極力統制。此兩三日。因中央銀行統制。當無大混亂。邦人新規業者。大部分輸入品既入手。其中爲替取組未了一部分苦之。若思物價前途高價。則無甚苦痛。要之。今回事件。乃中國重大問題。日本人影響較少。吾人當冷靜觀望事態之推移也。

政府三銀行
協議對策
極力回避恐慌

上海十三日本社特電。宋子文於十三日午後一時。在其官邸。召集中央。中國。交通三銀行當局。協議時局對策。至後七時。更於銀行俱樂部。與一般銀行家。開協議會。確聞三政府銀行會議結果。三行決定十四日。爲於本埠。欲買外貨之人。應向三行。購買外國銀行。發行之外國為替。決與現銀一律之。

嘉郡本日
庄長會議
主議豫算編成

嘉義郡。定十四日。召集庄長會議。協議豫算編成。及其他重要事項。

再次行竊被拘

新化郡新化街北勢人。年三十。曾以盜罪入獄服役。仍不改悛。本月一日。再盜新營郡仁德。

桃新間機動車
開通祝宴

桃新間機動車。開通式。十二日午後一時。在桃園驛樓上。舉行祝宴。出席者。官民百餘名。

合歡關原一帶
氣溫遽降
續降美雪

花蓮港電。里支廳大 水窟駐在所近附。去十二日夜來。突見降雪。十三日午前六時。氣溫降至四度。駐在所構內積雪五分。而合歡駐在所。亦自十三日午後二時。氣溫降至零度。三降美雪。其他各業北高峰及關原。亦各自一四日。翻降美雪云。

蘇澳武場竣工
席落成誌盛
比賽後順開祝宴

蘇澳郡警察課演武場。去合衛。金子鍊士演兵谷川英流居合術。次由警察課員竝各高段者等。比賽柔劍道。由知事審判。至過午繁張終了。授與賞品後。列席者一同。併到蘇澳公會堂。臨席于建築委員會。特別稽古。警察部長代理汪花。

林口庄慰勞宴

新莊郡林口庄林阿淮氏。年六十一。素熱心學習國語。曩在臺北州國語演習會時。得舉優良成績。被選拔爲州之代表參加於府主催之國語演習會。及同庄莒埔男女青年團。代表郡下男女青年團。出州演習會時。十四日午後三時三十分。到外交部。訪高等洲團。檢閱之時。樹林 口壯丁團。當得相當成績。於是庄中有志。參加者二百餘名。於去十三日午後三時。在庄公會堂。爲其上記三氏開慰勞宴。

須賡高兩氏
意見一致
近日解決

上海十四日電。蔣介石氏顧問英人路那應氏。爲將蔣氏安否。帶西安。南京交。涉之大使命。與携宋美齡夫人信書之黃仁霖氏。十四日未明。立發南京。午前十時到洛陽。乘張學良所發飛行機。過午到西安。東北諸將。多數出迎。直入學良行營。於是三氏開座。開重要會議云。

胡張兩軍激戰
漸次波及西安

上海十四日電。據洛陽來電。中央軍胡宗南軍一部。沿隴海線移動。即日午後。在臨潼渭南間。離西安二十數哩。與張學良軍激戰。戰亂漸及於西安云。

萬軍夜襲潼關
殲滅張守備隊

南京十四日電。據確報。十三日夜。中央軍十三師萬耀煌軍。望潼關夜襲。殲滅該地張學良軍守備隊。竝占其地。潼關被圍多數。張學良討伐軍。漸迫西安云。

兩廣首腦部協議
決定共同動作

廣東十四日電。十三日夜。廣東廣西兩軍首腦部協議結果。似決定兩軍共同動作云。

命第十五七兩軍
集於桂州以備變動
廣西軍當局對時局策

廣東十四日電。據廣東軍界消息。廣西李宗仁。白崇禧兩氏。於十三日軍事會議結果。爲備時局之變動。命南寧駐屯第十五軍。及柳州駐屯第七軍。集於桂林。又廣東梧州間之交通。十三日突然不通。即防廣西省內事情。漏洩外部。遂此措置。又廣西紙幣。爲時局影響。暴落二割云。

英米兩總領事館
命英米僑民退去

上海十四日電。陝西方面中央軍。與張學良軍戰亂。勢且擴大。英。米兩國總領事館。因於十四日。各電該地方自國民（官教師英人二十名米人二十名）。令爲退去云。

張學良妥協態度
叛軍不滿兵變牽制
蔣介石氏運命仍無確報

上海十四日電。據華方所接情報。占據西安張學良軍强硬派一部。及楊虎城軍。不滿張學良。對於對南京妥協態度。十四日午後。在西安城內騷擾。策動牽制張學良。又蔣介石氏運命所關。仍無確報。國民政府待其續報云。

張學良監禁說
劉多荃所屬部隊
殆已完全變共產

北平十四日電。十四日在。西安兵變。

全島各官衙
年末賞與

▲嘉義市。嘉義市內各官衙本年度歲末賞與。于去十五日。一齊授與。大體與客年度同率。惟市 役所平均增加三分。而比率最高者。仍爲專賣局。其金額及比率如左。

▲市役所。對雇員 以上百四十九名。總額與 額一萬六百八十四圓。平均二月三分。祕于前年 增加三分之一。

▲稅務出張所。人員百八十名。賞與 一萬六千九百七十九圓。平均二月三分。

▲事實局。總金額 七萬七千百六十一圓。平均雇員二月七分。本官三箇月云

▲新竹州。新竹 州本年度歲末賞與。最高二月 八分平均二月三分。金額高等官一萬四千六十圓。平均二月三分。判任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百三千六圓。雇員八萬五千十四萬一千九百六十八圓。學校職員 一萬二千六百七十四圓。計二十二萬六千四圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲臺中州。臺中州 年末賞與金 總額 四十四萬五千圓。人員 三千九百十七圓。最高三箇月。

▲臺南州。臺南州 年末賞與。去十五日。一齊給與 金額判 任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百三千六圓。雇員八萬五千十四萬一千九百六十八圓。學校職員 一萬二千六百七十四圓。計二十二萬六千四圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲高雄州。高雄州 年末賞與。去十五日。一齊給與 金額判 任官五萬六千二十一圓。判任待遇八千八百三千六圓。雇員八萬五千十四萬一千九百六十八圓。學校職員 一萬二千六百七十四圓。計二十二萬六千四圓。若合州下各市街庄之額。總數 約達三十萬圓。人員四千餘名云。

▲臺中州。臺中州 年末賞與金 總額 四十四萬五千圓。人員 三千九百十七圓。最高三箇月。

上海市況當無混亂
日本之影響亦輕

上海十三日本社特電。當地某邦人有力銀行家。因西安事件。觀測中國財界。重大事件。公債暴落不可知。以後則因通貨根抵若落。則雖以收拾政府三銀行。極力統制。此兩三日。因中央銀行統制。當無大混亂。邦人新規業者。大部分輸入品既入手。其中爲替取組未了一部分苦之。若思物價前途高價。則無甚苦痛。要之。今回事件。乃中國重大問題。日本人影響較少。吾人當冷靜觀望事態之推移也。

政府三銀行
協議對策
極力回避恐慌

上海十三日本社特電。宋子文於十三日午後一時。在其官邸。召集中央。中國。交通三銀行當局。協議時局對策。至後七時。更於銀行俱樂部。與一般銀行家。開協議會。確聞三政府銀行會議結果。三行決定十四日。爲於本埠。欲買外貨之人。應向三行。購買外國銀行。發行之外國為替。決與現銀一律之。

嘉郡本日
庄長會議
主議豫算編成

嘉義郡。定十四日。召集庄長會議。協議豫算編成。及其他重要事項。

再次行竊被拘

新化郡新化街北勢人。年三十。曾以盜罪入獄服役。仍不改悛。本月一日。再盜新營郡仁德。

桃新間機動車
開通祝宴

桃新間機動車。開通式。十二日午後一時。在桃園驛樓上。舉行祝宴。出席者。官民百餘名。

合歡關原一帶
氣溫遽降
續降美雪

花蓮港電。里支廳大 水窟駐在所近附。去十二日夜來。突見降雪。十三日午前六時。氣溫降至四度。駐在所構內積雪五分。而合歡駐在所。亦自十三日午後二時。氣溫降至零度。三降美雪。其他各業北高峰及關原。亦各自一四日。翻降美雪云。

蘇澳武場竣工
席落成誌盛
比賽後順開祝宴

蘇澳郡警察課演武場。去合衛。金子鍊士演兵谷川英流居合術。次由警察課員竝各高段者等。比賽柔劍道。由知事審判。至過午繁張終了。授與賞品後。列席者一同。併到蘇澳公會堂。臨席于建築委員會。特別稽古。警察部長代理汪花。

人事

▲新莊郡物產組合專務 理事李炳南氏。月二十日。出張南支視察。十三日由香 港乘廣東丸歸來。按十六日 拔萬隆港。

米況

正米市況前場

大阪期米前場

商況（十五日）

東京短期取組唸合

東京長期前場

大阪現物

大阪清算

神戶豆粕

紐育

玖馬

倫敦

上海

青島

金塊

外國金塊

大阪株式前場

大阪北前場

大阪入轉前場

銀塊

絲況

株式

大阪短期前場

神戶期米前場

東京期米前場

大阪長期前場

外國爲替

神戶對外爲替

東京短期前場

東京長期總取組

紐育株式

東京銀行實株

大阪短期前場

神戶期米前場

東京期米前場

大阪長期前場

外國爲替

神戶對外爲替

東京短期前場

東京長期總取組

紐育株式

東京銀行實株

大阪短期前場

神戶期米前場

東京期米前場

大阪長期前場

外國爲替

神戶對外爲替

東京短期前場

東京長期總取組

紐育株式

東京銀行實株

大阪短期前場

神戶期米前場

東京期米前場

大阪長期前場

外國爲替

神戶對外爲替

東京短期前場

東京長期總取組

紐育株式

東京銀行實株

大阪短期前場

神戶期米前場

東京期米前場

大阪長期前場

外國爲替

神戶對外爲替

東京短期前場

東京長期總取組

紐育株式

東京銀行實株

臺灣新聞 (第壹種郵便物認可) 昭和十一年九月九日三種郵便物認可 昭和十六年一月十八日 (水曜日) 第一万三千九百九十二號 (一)

臺灣新聞

本日夕刊共十六頁 定價金壹錢

戰勝の年と皇軍の精神

必勝の體制

必勝の體制

必勝の體制

必勝の體制

##

東洋平和の礎
筏遂行の好機
廣田内閣の重大な責務

一

廣田内閣が、その發足當初すでに内外ともに容易ならざる難局の切りつゝある際に、内閣自體の為めにも、帝國の為めにも、あゝ惜しいかな、今や崩壊である。而してその原因と經緯とは對支外交に於て最も顯著に暴露されたのである。盛運に向はんとしつゝある國民の期待を裏切つたこの内閣の出現が、その早急に動因を發見するに苦しむ程度で、さう早急に動因を決定はすまいが、全地に對して、幾機の狀態に入る事は大なる勝るより明瞭で、既にその徴候は現れ來つてゐる。吾人より最も注目される處のものは、對支經濟策の樹立に對しても帝國は重大なる心構えを持ひ、對支經濟策の確立に依る我の經濟發展の用意がなければならぬ。

二

全支に散在する民族分子にこの機に乘じて、結局の姿勢を採るであらう事は明らかである。果して實質的動きを見せるかどうかは暫く別として、さう早急に動因を決定はすまいが、全地に對して、幾機の狀態に入る事は大なる勝るより明瞭で、既にその徴候は現れ來つてゐる。吾人より最も注目される處のものは、對支經濟策の樹立に對しても帝國は重大なる心構えを持ひ、對支經濟策の確立に依る我の經濟發展の用意がなければならぬ。

三

今後の混亂に處して大小の財閥が如何なる動向と運命を辿るかは僅かに興味ある所であるが、就中廣田内閣の如きは最も重大な關係に立つものと思はれる。其故意の惡口に基くかは、實質の缺陷に伴つて徒らに攻撃を受けるかであらう。それは從來の實質と財團の相互依存の關係に於てのみ決まらず、今後形勢中心とした支那の國際政局に對する帝國の對支政策に於て、重大なる性質を出現さるゝからである。その政府の態度如何に依つては全支財界は擧げて動搖の渦中に投入するのである。從て支那財團の動向に對しても帝國は重大なる心構えを持ひ、對支經濟策の確立に依る我の經濟發展の用意がなければならぬ。

蔣介石氏を始め
遭難要人は死亡
國民政府も信じて
蔣方震氏留守宅へ通告

【上海十五日發同盟】國民政府當局は蔣介石氏をはじめ遭難要人は十二日華清池溫泉で襲撃されると同時に叛軍兵士の兇彈に斃れたものと信じてゐることが判明した

【上海十五日發同盟】國民政府は蔣介石氏と共に遭難した蔣方震氏の留守宅に蔣介石氏等は十二日既に華清池で死亡したと認定した旨通告して來た（寫眞は蔣介石氏）

南京憂色濃し
蔣氏は恐らく殺害
外相が閣議で報告

【南京十五日發同盟】蔣介石顧問ドナルド氏西安乘込み以來十五日午前十一時に至るも何等報告なく南京は今や深刻なる憂色に閉ざされてゐる

【南京十五日發同盟】當日の閣議は十五日の閣議に於て西安事件に關し左の如く詳細經過に亘り政府の方針を決定した。

一、内亂の中止
二、政治犯の即時
三、言論の自由
四、民衆團體の組織
五、抗日救國の運動
六、國民政府の容認

【南京十五日發同盟】行政院は十五日午前九時より官邸に於て臨時會議を開き、西安事件に關して發表する新聲明に對し最後的態度を決定した。

既定方針を踏襲
國府の對日外交方策

【南京十五日發同盟】行政院は十五日午前九時より官邸に於て臨時會議を開き、西安事件に關して發表する新聲明に對し最後的態度を決定した。

反共政策は繼續
冀察政權の態度

【南京十五日發同盟】行政院は十五日午前九時より官邸に於て臨時會議を開き、西安事件に關して發表する新聲明に對し最後的態度を決定した。

反共協定發動說
獨外務當局は否定

【ベルリン十四日發同盟】駐日大使のクーデターと共に獨政界には早くも日獨反共協定の發動が豫想されるに至つたがドイツ外務當局は十四日次の意向を語つた

日獨兩國が反共協定を基礎に動くやうな話は全然聞かぬ、ディルクセン大使

『新たな諸條件』を
ソ聯政府は考慮
重光大使にリ外相言明

【モスクワ十四日發同盟】駐ソ大使重光葵氏は十四日午後外務人民委員部にリトヴィノフ外相を訪問し滿洲國承認並に滿蘇國境不可侵條約の調印其他日ソ間の諸懸案につき會談したが十四日の重光、リトヴィノフ兩氏會談に關しては兩國當局は何れも極めて愼重な態度を持してゐるので會談の内容は全然不明であるが、リトヴィノフ外相は日獨兩國間の反共協定に不滿と疑懼を抱いてゐるので重光大使に對し日ソ間の懸案解決に關し新たな諸條件を提出したものと觀測されてゐる

背信的に暴露す
外務、嚴重に抗議せん

【東京十五日發】重光、リトヴィノフ兩氏會談につきソ聯側は十四日突如國際通信社を通じ一方的にその内容を發表したが十四日の重光、リトヴィノフ兩氏會談は特に重光大使に「日ソ間の懸案解決に關しては一方的に發表されぬ」ことを希望すると正式に申出た矢先ソ聯側が自らこの口約を破り

近く三省會議
外務、海軍、農林の

【東京十五日發】日ソ漁業條約改訂問題につき外務省は今明兩日中に關係三省會議を開催して對策を協議することとし同會議は十五日午後二時より首相官邸に開催し續いて十五日午後四時より外務省に於て第二回會議を開催することに決定した

十一月召集案を
採擇に決定
十五日の特別委員會で

【東京十五日發】政府は第七十議會を十一月中旬召集する方針を決定したが之が實現を期する爲め十五日の特別委員會に於て之が採擇を決定することとなつた

無條約狀態への
方針を披瀝
海相、豫算内示を

【東京十五日發】十五日午後二時より首相官邸に於て閣議が開かれ豫算内示が行はれた

職員保險法案
俸給生活者の爲に立案

【東京十五日發】内務省社會局では昭和七年十月勞働者を對象とする健康保險法を施行して非常に好成績を收めつゝある實情に鑑み新たに俸給生活者を對象とする國民健康保險法案を今議會に提出する事となつたが更に最後に殘された俸給生活者に對して職員保險法を制定する事を決め目下その調査中であるが、この法案は

一、勞働關係にある職種の勞働者並びに事業所の疾病、負傷、死亡又は産婆に關する保險給付を行ふ

二、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

三、強制加入とし保險料を滯納した者の給付を制限する（保險料の滯納は政府に對して公法上の義務を有する）

四、保險給付は現金給付と現物給付とし現金給付は療養の給付、傷病手當金、分娩費、埋葬料、遺族手當金とし現物給付は療養の給付とする

五、保險料は標準報酬月額の千分の五十とし勞使折半負擔とする

六、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

七、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

八、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

九、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

十、保險者は政府とし保險料は勞使折半負擔とする

電力國營案に
反對を決議
電氣協會の總會で

【東京十五日發】電力民有國營案に對する態度決定のため臨時總會を開き、午後一時より開會の筈であつたが、其の他全國各地より會員千五百名出席、討議の結果滿場一致左の理由を以て反對の決議をなした

今や我國内外の情勢は擧國一致非常時局に對處すべき施策の重大方針を樹立して難局の打開を圖らねばならざる秋、電氣事業の合理的形態に變革を加へ、我國全産業の基礎に動力資源の豊富なる本來の特質に對しては到底經濟上輕々に動く事は出來ぬから、この際電氣事業の國營案を決定實施するが如きは

臺北に開設された市民農園（下）

園藝全般について
市民の爲の相談相手

昨年出現し評判のよかつた市民農園は今年も引續き開設されることになつたが、その後の經過を聞くに、昨年は應募者が多數あつたにも拘らず、實際耕作を始めたものは僅かに半數に過ぎなかつたといふ。これは應募者が農園の實際を知らずに申込んだものが多かつたためで、今年は昨年の經驗に鑑み、應募者に對しては實地に就いて充分に指導を與へ、耕作を始めたものは殆んど全部が續けて行くことになつてゐる。

◇……

農園に關する希望としては、藥劑を使つての害虫驅除の相談がでなく、肥料の施與法に關する質問が多かつたといふ。尚ほ農園の實地指導は、市民農園の開設者である臺北州農會の技手が當つてゐるが、同農會では、農園の實地指導のほかに、園藝全般について市民の相談に應ずることになつてゐる。

◇……

相談の申込は、電話、口頭、書面何れでもよいが、書面による場合は、相談の要點を簡單に記載し、返信用の切手を同封することが必要である。

◇……

相談の實例を擧げると、例へば、病害虫の驅除に關するものでは、害虫の種類を知らせるか、又は害虫を採集して送つてくれれば、その種類を調べ、驅除の方法を教へるといふ風である。

◇……

肥料に關するものでは、例へば、肥料の種類、施肥の時期、施肥の量、施肥の方法等に關するものであるが、これらの相談を受けるには、事前に相談者から、栽培しようとする作物の種類、栽培面積、土質、從來の栽培法、肥料の種類、施肥の時期、施肥の量、施肥の方法等を詳しく聞いておく必要がある。

◇……

相談の申込は、臺北州農會園藝係（電話臺北一〇〇番）へ。

第二回公債二億圓
下旬發行決定
利率三分半、償還期限は稍延長

【東京十五日發本社特電】政府の本年度第二回公債發行は國債發行に關する調査會に諮問してゐたが、愈々本月下旬發行することに決定した。發行額は近日中に發表を見る筈だが、發行總額は二億圓、その他の條件は第一回と大差なく利率年三分半、發行價格九十八圓で償還期限は前回の十六年八ケ月に比し數ケ月を延長する程度と見られてゐる

今回兵變による
邦糖の北支輸出
時局を收拾する新政權と關稅政策の如何に懸る

【東京十五日發本社特電】政府は今回の兵變に關し、北支現地の實情を調査するため、大藏省關稅局長を急遽北支に派遣することとなつたが、これは今回の兵變が北支現地の經濟界に及ぼす影響を調査し、これに對する對策を講ずるためである。

今回の兵變は、從來北支に於ける我が經濟的進出に對し、常に障害となつてゐた排日的氣分を一掃し、我が經濟的進出を容易ならしめるものであるとの觀測から、我が經濟界は一般に樂觀的氣分に滿ちてゐるが、一方